

事務事業評価シート ( 1 )											整理番号	74		
事務事業名称		全国将棋祭り(実行委員会)					担当所属名		社会教育・体育課					
事業コード		1300010901			① 事業期間	始期	2006	年度	～	終期	-	年度		
実施計画		<input checked="" type="checkbox"/> 掲載有		<input type="checkbox"/> 掲載無		総合計画	基本方針	3	施策	3	取組	2		
② 事業種別 【該当に☑】		<input type="checkbox"/> 法定受託事務 → <input type="checkbox"/> 第1号事務(国の事務) <input type="checkbox"/> 第2号事務(都道府県の事務) <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → 任意の事務(法定受託事務を除く事務)												
③ 事業性質区分 【該当に☑】		<input type="checkbox"/> (1)行政の内部管理事務 <input type="checkbox"/> (3)経常的な事務事業(定期開催のもの) <input type="checkbox"/> (5)施設等の建設事務及び維持管理的な事務事業					<input type="checkbox"/> (2)ソフト関係事務事業(住民サービス) <input checked="" type="checkbox"/> (4)イベント・式典事業 <input type="checkbox"/> (6)計画策定事務事業							
④ 事業の実施根拠 (法令・条例・計画等)		おいらせ全国将棋祭り実施要項					おいらせ町将棋まちづくり実行委員会補助金交付要綱							
⑤ 使用システム		<input type="checkbox"/> 有		<input checked="" type="checkbox"/> 無		有の場合は システムの名称								
⑥ マイナンバー使用		<input type="checkbox"/> 有		<input checked="" type="checkbox"/> 無										
⑦ 事業概要	事業の目的		将棋を通じ、活力があふれ個性豊かな地域社会を実現するとともに町の活性化を図ることを目的とする。											
	事業の内容		イベントの会期を2日間とし、「子ども人間将棋」、「倉敷藤花戦おいらせ対局(女流公式戦)」、「大山名人杯争奪将棋大会」などを実施している。											
	町の役割と内容		実行委員会への補助金交付、イベント会場及び物品の貸出											
⑧ 成果	指標名		全国将棋祭りの開催											
	指標の推移		単位	R2(2020)年度実績			R3(2021)年度実績			R4(2022)年度見込				
		日数		0			1			2				
⑨ 対象者の 状況	対象		イベント来場者数											
	対象の推移		単位	R2(2020)年度実績			R3(2021)年度実績			R4(2022)年度見込				
			人		未実施			57			5,000			
将来の動向		当面の間は、新型コロナの影響により、参加人数上限や入場規制などの対策のため、減少で推移する。												
⑩ 予算 款項目	令和 4 年度	歳入	会計	款	項	目	節							
			会計	款	項	目	節							
	歳出	会計	1	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	大山将棋記念館費	事業通番	104510
		会計	款	項	目	事業通番								
⑪ 収入	円		R2(2020)年度実績			R3(2021)年度実績			R4(2022)年度見込					
	使用料・手数料		0			0			0					
	国支出金 (補助率: )		0			0			0					
	県支出金 (補助率: )		0			0			0					
	その他 ( )		0			0			0					
	合計		-			-			-					
⑫ 支出	円		R2(2020)年度実績			R3(2021)年度実績			R4(2022)年度見込					
	直接コスト	事業費(予算・決算)		0			338,951			2,160,000				
		町補助金の有無※有の場合(3)も記入		<input checked="" type="checkbox"/> 有		<input type="checkbox"/> 無		補助金の名称		おいらせ町将棋まちづくり実行委員会補助金				
	間接コスト	従事者	従事人数 / 人		0			6			15			
			総時間数 時間 / H		0			240			657			
想定人件費 / 円			-			456,000			1,248,300					
合計		-			794,951			3,408,300						
【収支】		円		R2(2020)年度実績			R3(2021)年度実績			R4(2022)年度予算				
一般財源充当額		-			794,951			3,408,300						
⑬ 支出割合の多い経費(科目)		補助金												

事務事業評価シート ( 2 )		整理番号	74
事務事業名称	全国将棋祭り(実行委員会)	担当所属名	社会教育・体育課
⑭ 必要性	<p>○社会情勢上、町が事業を実施する必要性がある ○町において、目的や内容に類似した事業がない ○町が事業を実施しなかった場合、多大なマイナスの影響が生じる など、特筆する内容を入力ください。</p> <p>町の総合計画に掲げる「将棋によるまちづくりの推進」を実現するための一つ的手段として、将棋文化の普及及び交流人口の拡大に資する他にはない特色あるイベントで、これまでの町の歴史的背景及び町民の愛郷心を醸成してきた社会教育分野の看板事業である。</p>		
⑮ 効率性	<p>○コストの削減ができる ○事業執行方法の効率化を図ることができる ○具体的に説明できる費用対効果がある など、特筆する内容を入力ください。</p> <p>特になし</p>		
⑯ 優先性	<p>○第2次総合計画前期基本計画を具現化させる事業である ○他自治体においてサービス内容に差をつけることができ、町(地域)の魅力が増す事業である など、特筆する内容を入力ください。</p> <p>決して受益者人口や市場の大きな分野ではないものの、「将棋によるまちづくり」は、その独自性や町のこれまでの将棋に対する取り組み、さらには、藤井聡太五冠の誕生による昨今の将棋ブームに乗って、取り組み方によっては、町をアピールできる優位性を有している。</p>		
⑰ 公正性	<p>○広く町民に直接又は間接的に効果が行きわたっている ○適切な受益者負担を求めている ○町民や地域団体との協働の可能性が高い など、特筆する内容を入力ください。</p> <p>特になし</p>		
⑱ 1次評価結果	◎	方向性	事業規模などの検討(事業規模・内容の見直しが必要)
⑲ 評価結果理由	補助金の半数以上をプロ棋士の招聘費用に充てるなど費用対効果を考えた場合に、身の丈に合った事業規模や内容など効率性の観点から見直しすべきところがあるから		
⑳ 今後の取り組み	(コストの削減、職員従事方法、実施方法の見直しなど(「いつまでに」、「どの程度」、「どのような方法で」など具体的に記述)) ・コロナ禍で見送りとなっている事業の見直しに着手する。		
㉑ その他特記事項 (留意事項・関連する事務事業・他市町村の動向 など)	当町の将棋によるまちづくりは、故大山十五世名人(1923年3月13日生)との御縁に端を発し、町内の将棋愛好家を中心に町おこしの一環として、名人の故郷でもある岡山県倉敷市との交流の中で、当イベントを当時の町の産業イベントと一体的に実施することによって成長させてきた経緯があるが、今年、名人生誕100周年を迎えるにあたって、今一度、原点に立ち返り、まちづくりとしての将棋の存在を見つめなおす時期だと考える。		